そして、これまた別で準備くださった筆先を選んで、ボンドでくっつけると基本形は出来上がりです。

ここで筆づくりを終えられる方もいらっしゃいますが、川嶋様は自分だけの筆を作成するために、みんなが喜ぶ「あるもの」を用意してくださっています。それはデコレーション素材です。

数々のお洒落で、キラキラしているテープや生地の切れ端がありました。

そしてその中からお気に入りの柄を選んでそれもボンドでくっつけます。そうしてマイ筆が完成いたしました。

大人も夢中なこの作業。

「葦」を使って完成した筆は自分だけのオリジナルです。

そしてこうした「葦」がいかに私たちの生活に役立っているかを踏まえて、マイペンを作れば、地域や自然に優しい暮らしとは何かを考えるようにもなりました。

こうした楽しいワークショップをご協力を得て開催し、これからも私たちみのりサポートは地域振興の一端を担えるよう努力していきたいと思います。